

## 第 217 回 教育研究評議会議事録

I 日 時 令和 5 年 4 月 20 日 (木) 14:00~16:07

II 出席者 評議員 永田、加藤 (光)、重田、金保、池田、奈良、加藤 (和)、原、本間、西尾、呑海、竹中、江面、新井、杉本、大淵、初貝、遠藤 (代理: 大矢)、中田、大倉、土井、樋口、菅谷、受川、河辺、田中 (誠)、木塚、田中 (佐)、山中 (弘)、関根、大石、服部、吉瀬、田中、井田、西保、野中、川上、歳森、猿渡、大根田、辻村、坪内、高木、日野、朴、深水、柳沢、加賀

### III 議 題

#### [審 議]

- (1) 学長選考・監察会議委員の選出について (案) ----- [審議 1 資料]
- (2) 名誉教授の選考について----- [審議 2 機密性 3 資料]
- (3) 令和 5 年度学生の懲戒に関する調査委員会及び  
再審査委員会の委員の選出について ----- 【回収資料】 [審議 3 席上配付資料]
- (4) 令和 5 年度学生表彰に関する学生表彰委員会委員について 【回収資料】 [審議 4 席上配付資料]
- (5) 研究公正委員会委員の推薦について ----- [審議 5 資料]
- (6) IMAGINE THE FUTURE. Forum (仮称) 事業の  
基本計画について (案) ----- 【一部回収資料】 [審議 6 資料]
- (7) Sport Complex for Tomorrow (仮称) 基本計画について (案) ----- [審議 7 資料]
- (8) 未来社会デザイン棟 (仮称) 基本計画 (案) について ----- [審議 8 資料]
- (9) 大学債発行により調達した資金により実施する事業と配分額について (案) -- [審議 9 資料]
- (10) 開発研究センターの設置期間短縮による終了について ----- [審議 10 資料]

#### [報 告]

- (1) 国際卓越研究大学への申請について ----- 【一部回収資料】 [報告 1 資料]
- (2) 学生の懲戒について
- (3) 令和 5 年度組織評価のための活動報告書等の作成について ----- [報告 3 資料]
- (4) 令和 5 年度大学教員業績評価の実施について ----- [報告 4 資料]
- (5) 第 3 期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果について----- [報告 5 資料]
- (6) 第 4 期中期目標・中期計画における意欲的な評価指標の指定について----- [報告 6 資料]
- (7) 令和 5 年度学内当初予算----- [報告 7 資料]
- (8) 令和 5 年度教育研究基盤経費 (研究分) の配分方針について ----- [報告 8 資料]
- (9) 教育研究費の不正防止に関する履行計画等について ----- [報告 9 資料]
- (10) 令和 4 年度 (1~3 月) ハラスメント苦情相談・  
コンプライアンス通報状況について ----- [報告 10 資料]

- (11) 朝永振一郎記念第 18 回「科学の芽」賞の実施について ----- [報告 11 資料]
- (12) 令和 5 年度学園祭「雙峰祭」一般企画学術参加枠・  
ステージ企画学術参加枠の募集について ----- [報告 12 資料]
- (13) 本学における科学研究費助成事業研究者名簿への登録基準に関する  
取扱いの一部改正について ----- [報告 13 資料]
- (14) その他

#### IV 議 事

##### [審 議]

- (1) 審議 1 資料に基づき、学長選考・監察会議の役割、構成、任期、選出方法等について説明があり、選出方法は従前のおり投票によることが確認され、引き続き投票が行われた。投票後、開票は本会議中に別室にて立ち合い人 2 名のもとで行い、開票結果については、本会議の最後に報告する旨説明があった。
- (2)～(9) 審議 2 資料～同 9 資料に基づく審議の結果、それぞれ原案のおり承認された。
- (10) 審議 10 資料に基づく審議の結果、原案のおり承認された。  
また、金保副学長から、特定の教員が退職してもプロジェクトが終了するといったことのないよう、属人的にならない運営体制を構築いただきたい旨発言があった。

##### [報 告]

- (1) 報告 1 資料に基づき報告があった。
- (2) 学生の懲戒について、口頭により報告があった。
- (3)～(6) 報告 3 資料～同 6 資料に基づき報告があった。
- (7) 報告 7 資料に基づき報告があった。  
また、永田学長から、昨今の光熱費の高騰を受け、各部局において節電に協力いただくよう発言があった。
- (8) 報告 8 資料に基づき報告があった。  
また、永田学長から、「成果を中心とする実績状況に基づく配分」に係る指標について、分野間で順位に差がある状態であるため、順位が低い分野については改善するよう努力いただきたい旨発言があった。
- (9) 報告 9 資料に基づき報告があった。  
また、永田学長から、令和 4 年度に発生した研究費の不正使用事案を受け、部局責任者が中心となり部局内の教職員に対しコンプライアンス教育及び啓蒙活動を行い、不正防止対策に取り組むよう発言があった。
- (10)～(13) 報告 10 資料～同 13 資料に基づき報告があった。

加藤（和）副学長から、審議 1 に係る開票結果について報告があった。

以 上